

ぶらネットこまき

<http://www.komakichiku.com/> (古牧地区住民自治協議会広報紙)



第128号

古牧だより通算221号

令和2年度 人権・男女共同参画セミナー開催 性の多様性 LGBTについて

新型コロナウイルス感染拡大のため開催が危ぶまれていましたが、人権・男女共同参画セミナーが古牧公民館で8月25日(火)、38名の限定参加で開かれました。

茅野市役所職員「ダイバーシティ信州」の小泉涼会長に「性の多様性 LGBTについて」と題して講演いただきました。

LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)・ゲイ(男性同性愛者)・バイセクシュアル(両性愛者)・トランスジェンダー(別越境者)の頭文字をとった、セクシャルマイノリティ(なんらかの意味で「性」のあり方が多数者と異なる人のこと、性的少数者)のことです。LGBTは、セクシュアルマジョリティ(性的多数者)とは異なる性のあり方です。LGBTの割合は、7.6%~8.9%(13~11人に1人)とも言われています。これは、日本の4大名字(佐藤・田中・鈴木・高橋)の方より多いこととなります。

小泉会長は、「一人一人の性のあり方は治す必要のあるものでなく、悪いものでもありません」と語りました。この様な方が欲しいのは「合理的配慮です」と強調。人権保障と障害や生きにくさに合わせて行われる配慮(心配り、気遣い)が大事で、常に性的少数者が「隣にいるかもしれない」想像力を持ってほしい、その人の「生きにくさ」に配慮してください、と語りました。

小泉会長本人がLGBTで、その体験談は衝撃的でありました。そして、この言葉が心に残りました。「誰も悪いことはない、受け入れることが大事です、誰もが輝くことができるような社会にしたいと思います。」

(人権・男女参画部)



五分一地区 夏季夜間防犯パトロール

8月1日(土)、五分一区では今年度初めての夜間防犯パトロールを実施しました。本来、6月に第1回目を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となり、初めての実施となりました。

区関係役員・女性防犯役員・小中PTAの皆さん等、総勢30名のご協力により公民館に集合。パトロール中の諸注意、ソーシャルディスタンス等の話をうけ、国道19号線を

はさんで北側・南側に分かれ約1時間の実施をしました。

終了後、公民館に戻り各パトロール班より問題点等を出し合い終了しました。

(防犯部)



第37回 古牧地区ふるさと文化芸能祭開催予定のお知らせ

11月3日(火)文化の日、新型コロナウイルス感染拡大で、例年、古牧小学校体育館で行う演芸部門は中止とし、展示部門のみ古牧公民館にて開催予定となりました。

開催するにあたり、会場作り、搬入・搬出や当日の来館方法などの運営についても三密

となる機会を排除し、コロナ感染予防を徹底します。

詳細につきましては、10月中にプログラムを全戸配布致しますので参考にさせていただき、ご来館をお待ちしております。

(公民館部)

平林城

古牧郷土史研究会 平林区 佐藤 哲雄

城の位置は平林の北西部。築城年は不詳。規模は東西66間、南北56間。東に本丸、西に二の丸が平行に並ぶ連郭式。内側と四方に空堀を設けています。城主は武田信玄の将、原美濃守虎胤。永禄元年から同7年(1558～64)居城していたと言われています。

宝暦4年(1754)の平林村図に城跡が画かれており、城の形態を知る貴重な資料です。図の東西、南北の直線を見ると、条里制地割の上に築かれたこともわかります。

城の守護神として、本丸の北東隅に祀られていた飯縄社は、昭和23年安達神社境内に遷

座され、今も区民に崇敬されています。

天正10年(1582)武田氏滅亡により廃城になりましたが、昭和17年まで城跡の名残りはありました。昭和18年と昭和44年旧国鉄に買収され遺構は残っていません。城跡を後世に伝える石碑が、平成9年に区の発起人と有志の方々により建立されました。



しゃばえんびつ



今年の夏は

例年、お盆は県外にいる孫たちを交えての賑やかな団らんとなる。ご住職の檀家へのお盆参りもあり、孫たちも神妙な面持ちでお経を聞いてご先祖さんをお招きしている。昼間はプール、夕食はバーベキュー、そのあと花火、ランプ遊びとご近所からの苦情が来ないことを願いながら夜遅くまで賑やかに過ごす。

今年はそれがなかった。だが、夜珍客が訪ねてきた。灯りと虫を追ってアマガエルが部屋の隅を動き回ったのか両足に綿ぼこりを沢山つけてはいずりまわっていた。更に「うまおい」虫も珍入してきたりと別の光景を楽しむことができた。

しかし、一番良かったのは遠くの家族とオンラインで顔を見ながら双方の会話が楽しめたこ

とであった。スマホでは画面が小さいのでパソコン画面で対応できるようアプリを入れたりコードを入力したりと息子達と相談しながら立ち上げることが出来た。「やればできるじゃん」と自分ながらほくそ笑んだ。スマホの画面は「じじ、ばば」はしわがたくさんあるがパソコン画面はそれなりに美顔だった。

「髪の毛薄くなったね」なんて冷やかされながら家族全員の顔を見ながらビール片手におしゃべりを楽しんだ。「新しいお盆スタイル」とこれからも「情報交換できる安心感」、ネット社会も進んでいることを改めて実感しながら、一刻も早いワクチン開発と新型コロナウイルス終息を願っている。

(岡宮 裕)

9月から10月までの主な行事実施日 ▶▶▶ (回覧でお知らせします)



古牧地区の世帯数と人口

令和2年8月1日現在

11,665 世帯

26,838 人

(男 13,241人 女 13,597人)

■発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話259-8359・FAX219-1057)
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)

■発行者 小林 信男

■編集 ぷらネットこまき編集委員会

■印刷 ㈱小池印刷



HP
ご覧ください